



認定こども園

大宮幼稚園

OHMIYA KINDERGARTEN



園のご案内

**やわらかな心をもった子どもたちの明日を
大きく、深く、豊かな愛情でしっかりと支えたい。**

好奇心にあふれ、あらゆる可能性を秘めた子どもたち。家族との暮らしから一歩踏み出し、幼稚園という場で、子どもはさまざまな「はじめて」を経験します。そして、その体験・経験から、自分なりの答えを見つけ、知性や感性を育てていきます。

私たちの役目は、子ども自身の「個性」という宝物をしっかりと見つめ、より多くの、そして有意義な体験の機会を作ってあげること。何かを「教える」のではなく、実体験によって子どもの可能性を引き出し、信じ、見守っていくことを基本としています。人格形成に関わる重要なこの時期だからこそ、「押し付け」ではない「本物の導き」を実践していきたい。

私たちは、そのためのあらゆる努力を惜しみません。



5才児作品「ねこ」

■ 5つのポリシー



● 心身の健康

基本的な生活習慣、態度を身につけることで、心身両面からの「健康」の基礎をつくります。

● 人とのかかわり

様々なコミュニケーションを通じ、愛情や信頼感、また自立や協調、道徳心などを引き出します。

● 環境とのかかわり

自然や動物とのふれあいによって好奇心や探究心を刺激し、豊かな心情や思考力を高めます。

● 言葉・文字

言葉や文字を理解する喜びを知ること、感情豊かに「話す」「聞く」力を育みます。

● 感性と表現

家庭ではなかなかできない多彩な体験を通じて、感性を磨き、個性と創造性を育みます。

**子どもの世界の、豊かな感性や視点。
そこにある輝きを、決して奪わない保育。**



人が人として生きていくために、たくさんのルールやマナー、知恵が必要です。大人は子どもにそれを教える義務と責任があり、幼稚園はその最初のステージといえるかもしれません。しかし、この時期に一番大切なのは、それらの背景にあるものを、子ども自身で考え、理解することにあるのではないのでしょうか。子どもは、子どもなりの世界観を持って行動しています。大人にとっては未熟で頼りない存在でも、五感をフルに働かせ、小さな頭で考え続けているのです。行動を矯正し、大人にとっての「良い子」を作り出すのはある意味では簡単なことです。しかし、子ども自身の内なる力によって生まれた変化こそを、私たちは「成長」「学び」と呼びたいのです。